

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	2型糖尿病患者に対するダパグリフロジン投与による体重減少効果による寄与因子の解析
研究責任者	糖尿病内分泌科 瀧上 彩子
研究機関名	日本赤十字社医療センター糖尿病内分泌科
研究目的と意義	2型糖尿病患者にダパグリフロジンを投与することにより糖尿病合併症リスクにどのような影響を与えるのかを検討する。SGLT-2阻害剤は発売されて約2年と期間の短い薬剤であり、ダパグリフロジン投与による効果を検討することにより、より良い治療戦略の構築に繋がると考えられる。
研究方法	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さん： <ol style="list-style-type: none"> 1: 糖尿病治療ガイド2016-2017に定められている血糖コントロール目標に達していない2型糖尿病患者(HbA1cが6%以上) 2: 食事療法、運動療法、薬物療法に加えて新たにDapagliflozineを投与された患者。 3: 同意取得時の年齢が20歳以上 4: 文書により同意が得られた患者 ●研究に使用する試料： <p>身長、体重、血液検査、尿検査</p> ●研究方法 <p>Dapagliflozine投与患者において、書面にて同意を取得後、電子臨床検査情報収集システム(EDC)を使用し、血液検査、尿検査の項目ごとに集計を行う。</p> <p>研究に組み入れられることを希望されない方は、担当医や下記の問い合わせ先にお知らせください。その場合、データ収集や統計解析は致しません。</p>
問い合わせ先	<p>日本赤十字社医療センター糖尿病内分泌科</p> <p>〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22</p> <p>担当者: 瀧上 彩子 日吉 徹</p> <p>TEL: 03-3400-1311 FAX: 03-3409-1604</p>